

令和 5年度予算見積調書

課室名: 森づくり課
 担当名: 木材利用推進・林業支援担当
 内線: 4325 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P94	森林研究試験費			一般会計	農林水産業費	林業費	林業研究費	林業事務所費	
事業期間	平成28年度～	根拠法令	森林法、森林・林業基本法、林業種苗法		針路	12	儲かる農林業の推進		SDGsゴール 2, 15
					分野施策	1203	林業の生産性向上と県産木材の利用拡大		SDGsターゲット 2-3, 15-1, 15-2
1 事業概要			5 事業説明						
森林の適切な保全や循環利用の促進を図るため、新たな造林技術の開発などの試験研究を実施する。 ア 環境変化に対応した技術の開発 911千円 イ 埼玉ブランドとなる品種の育成と普及 0千円 ウ 省力・低コスト・高品質生産技術の開発 2,231千円 エ 地域の特性を生かした技術開発と指導 376千円 オ 調査研究 2,247千円			(1) 事業内容 ア 環境変化に対応した技術の開発 911千円 イ 埼玉ブランドとなる品種の育成と普及 0千円 ウ 省力・低コスト・高品質生産技術の開発 2,231千円 エ 地域の特性を生かした技術開発と指導 376千円 オ 調査研究 2,247千円 (2) 事業計画(目標、達成水準、今後の計画等) ア 環境変化に対応した技術の開発 1課題 イ 埼玉ブランドとなる品種の育成と普及 0課題 ウ 省力・低コスト・高品質生産技術の開発 2課題 エ 地域の特性を生かした技術開発と指導 1課題 オ 調査研究 4課題 (3) 事業効果 開発された新技術、新品種が普及されることにより、本県林業の発展を支える。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 独立行政法人、都道府県、大学、民間企業、林業関係団体や森林所有者と共同して研究開発を実施する。 また、林業関係団体、民間企業等から委託を受け、問題解決のための試験研究を行う。 (5) その他 【予算対応研究所】 寄居林業事務所 森林研究室						
2 事業主体及び負担区分 (県0)団体10/10 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員人件費 9,500千円×10人=95,000千円									
予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比
		繰入金	諸収入						
決定額	5,765	316	1,570					3,879	1,166
前年額	4,599	316	1,570					2,713	

事業内訳書

事業名	森林研究試験費		
単位事業名	環境変化に対応した技術の開発	予算額	911千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	93	0	出張旅費
需用費	616	313	種苗育成用資材等
役務費	17	0	郵送料
委託料	185	185	土壌分析委託
合計	911	498	

単位事業名	省力・低コスト・高品質生産技術の開発	予算額	2,231千円
-------	--------------------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	120	0	出張旅費
需用費	689	94	種苗育成用資材等
役務費	128	0	郵送料

単位事業名	省力・低コスト・高品質生産技術の開発	予算額	2,231千円
-------	--------------------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
備品購入費	1,294	199	ロボット草刈り機等
合計	2,231	293	

単位事業名	地域の特性を生かした技術開発と指導	予算額	376千円
-------	-------------------	-----	-------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	40	0	出張旅費
需用費	307	31	種苗育成用資材等
役務費	29	0	殺菌釜検査等
合計	376	31	

単位事業名	調査研究	予算額	2,247千円
-------	------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	134	0	出張旅費
需用費	1,936	215	病虫害調査資材等
役務費	177	129	郵送料
合計	2,247	344	